

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	35			作成日	平成25年9月30日
総合計画	章	3	美しいまちづくり	年度	平成 24 年度事業
	項	1	地域資源を活かした観光の振興	課等名及びグループ名	企画観光課 企画室
	節	3	多様な交流の推進	記入者 職氏名	係長 皆川 敦史

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	☒	☐	☐	☐

事務事業名	大子町ふるさと農園管理事業			
事業概要	対象	山田ふるさと農園居住者		
	目的	町への定住促進及び町有遊休地の利活用を図り、地域の活性化を推進する。		
	実施内容	町有地(旧営林署用地)の一部を16区画に整備し、農園付きの住宅用地として20年間無償で貸与する。区画300坪前後の広い土地に居住者自らが家屋等を建築し、自由に使用することができる。 現在、14区画は既に居住が開始され、残り2区画の居住者を募集している。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算 区分	会計名		一般会計	過疎 計画	施策区分		
	款	2	総務費		事業名 (施策名)		
	項	1	総務管理費				
	目	12	都市住民交流事業費				
	事業名		都市住民交流事業(企画室分)	根拠法令	大子町ふるさと農園に関する条例		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間				開 始			終 了		
				平成	19	年度	平成		年度
年 度				財源内訳 (単位: 千円)					
				事業費 (決算・予算)	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成	21	年度実績		1,911					1,911
平成	22	年度実績		656					656
平成	23	年度実績		919					919
平成	24	年度実績		988					988
平成	25	年度当初		738					738

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24 年度分					

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	☒	☐	☐

状況説明	・残り2区画の居住者募集 ・空き区画や農園周辺空き地の除草作業業務 ・定住促進奨励金の交付(定住者のみ)
------	--

V 問題点の概要

問題点	・居住者からの苦情や要望に対する対応が事務の負担になっている。 ・居住者が決定されるまで空き区画や農園周辺空き地の維持管理費がかかる。
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
居住者の決定	件	0	2	-	2	-	2	-	2	
指標に表われない効果	人口増による税の増収や住宅建設や消費による経済効果									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	☒ 妥当である ☐ どちらともいえない ☐ 妥当でない	・事業の目的が総合計画と結びついている。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	☐ 有効である ☒ どちらともいえない ☐ 有効でない	・経済効果等の検証ができていない。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	☐ 効率的である ☐ どちらともいえない ☒ 効率的でない	・居住後の生活面での支援に、多くの手間がかかっている。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	☐ 公平である ☐ どちらともいえない ☒ 公平でない	・16区画の居住者のため、多額のインフラ整備や定住促進奨励金の交付、生活支援を行っている。

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 残りわずか2区画であり, 居住者が決定されれば事業終了となる。新たに農園を整備することについては, 多額のインフラ整備を行った分, 経済効果で回収できるのか検証する必要がある。また, 居住後の生活面での支援に, 多くの手間がかかっていることも留意する必要がある。										
【担当所属長意見】 町の施策として実施した事業ではあるが, 入居者の地域との親交, 交流が上手く図られているか。不満等の事項がすべて行政責任的に捉えられている。(郷に入っては郷に従え的な考えが少しはほしい。)										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【具体的内容】 引き続き, 空き区画の募集と農園の適正な管理に努めること。										
【備考】										